



初詣客でにぎわう香取神宮（撮影日：1月2日 総門前にて）

12月定例会 一般会計補正予算など27議案を可決・承認 新型インフルエンザ等 対策本部条例を制定

平成24年12月定例会は、11月29日から12月17日までの19日間にわたり開催されました。本定例会には、市長提出の平成24年度補正予算議案など26件をはじめ、議員提出の発議案1件、請願2件、陳情4件が提出され審査されました。

29日の初日は、諸般の報告、会期の決定に続き、市長が提案理由説明の中で、提出議案等の概要について述べました。

3日は、議案26件を一括議題とし、請願2件・陳情4件を各常任委員会に審査を付託しました。

7日・10日の一般質問では、8人の議員が市政全般にわたり質問を行いました。

11日・12日は、各常任委員会が開かれ、付託された議案等の審査が行われました。

17日は、各委員長から付託された案件についての審査結果が報告され、採決した結果、平成24年度香取市一般会計補正予算など議案26件、議員提出の1件については、いずれも原案のとおり可決・承認、請願第11号を採択、請願第12号は不採択、陳情第16号から第19号までの4件を不採択とし、その後、議会改革検討特別委員会委員長から協議・検討などに関する中間報告が述べられ、全日程を終了しました。

12月定例会の日程

| | |
|-----------|------------------------|
| 11月29日(木) | 本会議 |
| 12月3日(月) | 本会議 |
| 7日(金) | 本会議(一般質問4人) |
| 10日(月) | 本会議(一般質問4人) |
| 11日(火) | 総務企画常任委員会 福祉教育常任委員会 |
| 12日(水) | 経済建設常任委員会 |
| 17日(月) | 本会議 |

可決された主な議案

議案第5号 平成24年度香取市下水道事業特別会計補正予算(第4号)

歳入歳出予算の総額に、それぞれ1億9133万5千円を追加し、補正後の総額を24億265万7千円とするもので、歳出の主な内容は、小見川浄化センターの設備修繕料など333万5千円、災害復旧工事費1億8800万円を追加するもの。

議案第10号 香取市新型インフルエンザ等対策本部条例の制定

新型インフルエンザ等対策特別措置法の制定に伴い、新型インフルエンザ等が発生した際、それらに対し市が迅速かつ的確に対処するため、条例を制定するもの。

議案第24号 受託契約の変更

香北地区の農地及び農業用施設災害復旧事業において、排水路の復旧延長が増大したことに加え、水路の新たな被災か所の判明など、国の査定額より事業費が増大することから、契約金額を1億1千万円増額し、変更後の契約額を9億円とするもの。

議案第25号 工事請負契約の変更

香取市立東大戸小学校校舎耐震補強等改修工事において、音楽室の天井及び階段の裏面などのアスベストを除去する必要性が生じたことなどから、契約金額を1023万1200円増額し、変更後の契約額を3億8487万1200円とするもの。

一般質問 市政のことがききたい

高木 寛 議員

一般質問は、市長などに市政全般に関する疑問点や方針などをただすものです。

12月定例会では、12月7日(金)・10日(月)の2日間に8人の議員が、一般質問を行いました。紙面では、その一部を要約して掲載しますが、詳細については、議会ホームページ・会議録をご覧ください。(8頁に閲覧についての説明があります。)

後期基本計画は、市民の声が届いて見直しされているのか

小野勝正 議員

問 前期基本計画は3・11で復旧復興が優先され、着手されていない事業はどの程度か。

答 東日本大震災の復旧・復興を優先したため、大きなものでは小・中学校の耐震補強事業、幹線道路の整備などが未着手になっていますが、復旧・復興が終わる平成26年度を目途に取り組み計画です。

問 市の将来像が一目でわかるようにビジョンをマンガ化して誰でもわかるようにしたらどうか。

答 後期基本計画の概要版を全戸配布する予定ですが、イラストや図を多く取り入れるなど、わかりやすい表現にしたいと考えています。

問 重要度が高く満足度が低い、地域医療、高齢者福祉、地域防災が反映されていない、どのように取り組むのか。

メンバーは何人いるのか、PR不足ではないか。

答 市は、防災士の資格があるという考えはありません。地区住民の方々が自助・共助により、お互いに助け合うということを前提として取り組んでいます。また、防災士有資格者数は把握していません。

問 ニーズが多い介護ボランテアはポイント制を実施するべきでは。

答 前期基本計画の策定において、このポイント制度の検討をしました。が、先進事例が県内でも3市と少なかつたことやその受け皿となる受託機関が必要となるなどの課題が多く、導入に至りませんでした。

問 合併優遇措置終了後の急激な歳入減少に備える為の対策は。

答 交付税の優遇措置終了後は、事業の縮小や廃止など歳出の削減、または新たな財源の確保により交付税の減少や公債費の増加に対応しなければなりません。しかしながら、交付税の減少額は合併時と比べ約22億と多額であり、急激な歳入減少によるサービスの低下を招かないように財政調整基金の活用も想定しています。

問 企業誘致で5年間達成済みとあるが何を携って達成しているのか。

答 前期基本計画における企業誘致数の設定目標は、平成24年度までに2社としており、平成21年度に小見川地先に1社、平成22年度に栗源地先に1社、平成23年度に小見川地先に1社の計3社が立地されたので、達成済みとしました。

問 自主防災組織が106組達成、その中に防災士の資格を持っている

問 重点プロジェクトの後期基本計画の目玉は何か。

答 後期基本計画の重点プロジェクトは、企業誘致、農林畜産業、商業、観光の推進を図る「にぎわい創造プロジェクト」子育て、高齢者、地域医療の推進を図る「げんき創造プロジェクト」復旧・復興、防災体制の推進を図る「あらしん創造プロジェクト」です。

問 シルバー人材センターの保険適用はどのようになっているか、安全問題は

答 シルバー人材センターの保険適用はどのようになっているか、安全問題については、具体的な示すことはできませんが、先に視察した甲州市ではデマンドタクシーにより利用者が増加したとのことです。しかしながら、多額の費用を要するとも聞いており、それらを含めて、考えていきたいと思えます。

問 小見川総合病院の存続は、香取市民の最大の願いである。宇井市長は今後の小見川総合病院のあり方について、今年12月までに一定の方向性を決定すると約束されたが、過日、これを撤回した。

答 現時点では、費用負担が運行形態や運行範囲より大きく異なるため、具体的に示すことはできませんが、先に視察した甲州市ではデマンドタクシーにより利用者が増加したとのことです。しかしながら、多額の費用を要するとも聞いており、それらを含めて、考えていきたいと思えます。

小見川総合病院は市民の健康づくり絶対必要 存続させよ

高木 寛 議員



小見川総合病院

小見川 川総

問 小見川総合病院の存続は、香取市民の最大の願いである。宇井市長は今後の小見川総合病院のあり方について、今年12月までに一定の方向性を決定すると約束されたが、過日、これを撤回した。

答 現時点では、費用負担が運行形態や運行範囲より大きく異なるため、具体的に示すことはできませんが、先に視察した甲州市ではデマンドタクシーにより利用者が増加したとのことです。しかしながら、多額の費用を要するとも聞いており、それらを含めて、考えていきたいと思えます。

問 今後の香取市としての準備体制や、千葉県との協議予定は。

答 香取市にある2つの大切な病院を存続させ、市民にとって最良の選択をしていくことが重要であるとともに県立佐原病院のあり方をしっかりと見据えた上で、相互に良くなる方向性を見いだすことが、香取市にとって最良の方向性であると考えます。今後とも県と病院の存続ありきの上で協議を進めたいと考えています。

問 医師の確保対策等、重要な施策は滞りなく進めたいと考えています。

問 小見川産業用地(旧ソニーEMCS跡地)に3社の進出決定

問 小見川産業用地の二回目の無償譲渡による公募状況と立地見込みは。

答 小見川産業用地の立地希望者を第二次にかけて、公募した結果6社から応募がありました。その多くが優良事業予定者でありませんが、産業用地の規模が限られていることから、各事業予定者の計画の審査を行い数社に絞ります。

問 実際の決定見込み社数と今後のスケジュールは。

答 現在、3社程度が立地する見込みと考慮していますが、決定後は全員協議会で説明をします。その後、事業者から整備計画書の提出を受け、分筆などを行った後、早い業者で3月頃には契約を締結できると考えています。

問 小見川地区の排水整備計画と旧西中跡地の利用計画は

問 黒部川・小堀川排水整備計画の概要と進捗状況、今後の整備計画は。

答 小堀川黒部川地区排水整備計画は、平成22年度に着手され小見川地区市街地約158haにおける大雨時の宅地等への浸水被害軽減のために強制排水用のポンプ施設を新開町区域ほか3区域内に5か所のポンプ施設を設置し、

市民懇談会 (小見川社会福祉センター)



市民懇談会 (小見川社会福祉センター)

を今後も積極的に推進、検討したいと考えています。

環境エコに関する質問

伊能敏雄 議員

問 太陽光発電として市の所有地および施設への設置について、補正予算で計上された進捗状況。

答 香取市災害復興計画では、再生可能エネルギーの推進を重点事業として位置づけ、市の公共施設の改修等に合わせ、太陽光発電システムの設置を推進するとしています。このため、公共施設、未利用市有地の有効活用と再生可能エネルギーの利用推進を図るため、メガソーラー事業の検討調査、公共施設への太陽光発電設備の設置に向けた調査を本年10月に専門のコンサルタント会社へ業務委託し、調査中です。

問 調査結果により、できるだけ早く、市の方針を決定したいと考えています。

答 民有地での取り組みで、遊休地への税制上の対応は、太陽光発電事業用地に対する税制面での対応については、国から明確な基準や方針が示されておらず、各自自治体の判断となっております。先ごろ行われた都道府県別のアンケートでは、「宅地評価に準ずる」と回答した自治体が大多数であり、香取市においても適切な資産課税のあり方などについて検討したいと思えます。

問 雨水の環境対策制度を制定せよ

答 無指定河川などの河川改修状況について無指定河川の改修については、現在、岩ヶ崎地区の仁井川、栗源地区の助沢川、大倉地区の流川及び新島地区の新左衛門川において護岸改修事業を行っています。仁井川については、拡幅用地の買収交渉中で、助沢川は、改修工事中です。流れ川及び新左衛門川については、災害復旧工事の進捗状況を見ながら護岸工事を再開する予定です。また、向油田地区及び田部地区については、今年度以降に整備する予定です。

文科省の学校図書整備計画に沿い、学校図書の充実を

坂本洋子 議員

問 小規模の1000㎡未満の開発については、当然市道側溝等に接続する際の占有申請などがあつたとしても、現状では太陽光発電施設の設置を理由に、農振の除外は認めないとしています。

答 小規模の1000㎡未満の開発については、当然市道側溝等に接続する際の占有申請などがあつたとしても、現状では太陽光発電施設の設置を理由に、農振の除外は認めないとしています。

問 国保税の滞納、差し押さえ対策の強化は、18歳未満の均等割の減額および65歳以上には正規の保険証を交付し、一般会計からの補てんで国保税の値下げを。

答 国民健康保険税の税率は、平成21年4月に合併に伴う統一課税を実施してからです。また、一般会計からの法定外繰り入れを行わず健全運営をしております。今後も引き続き、健全運営に努めますので、ご理解下さい。

問 学校図書購入費については、合併当初の平成18年度は、小・中学校合わせて、661万5075円に対し、今年度の予算額は900万6千円で、約1.36倍となります。この間、学校や学級、児童・生徒数も減少している中でも、学校図書購入に係る予算はできる限りの措置をしてきました。今後も、すべての児童・生徒に豊かな学びを提供するため、図書整備の充実を努めたいと考えています。

問 学校図書購入費については、合併前から行っていると聞いています。

答 雨水の宅内浸透施設等の設置のお願いは合併前から行っていると聞いています。

問 精神障害者運賃の割引制度を関係機関に要望すべき

答 精神障害者団体の長年の要望が実現した。JRやバス会社に実施を求めるとして、各事業者の取り

問 精神障害者運賃の割引制度を関係機関に要望すべき

答 精神障害者団体の長年の要望が実現した。JRやバス会社に実施を求めるとして、各事業者の取り

問 市街地液状化対策について、市はすべての地権者の同意を求めているがこれでは個人住宅の液

答 野入 下小口については、今年度には改良工事を実施してまいります。市道入口部分を市の施工で改良し、県道の路肩部分は県が整備しました。押しボタンス式信号機についても、年度内に設置される予定です。

問 精神障害者運賃の割引制度を関係機関に要望すべき

答 精神障害者団体の長年の要望が実現した。JRやバス会社に実施を求めるとして、各事業者の取り

問 市街地液状化対策について、市はすべての地権者の同意を求めているがこれでは個人住宅の液

答 野入 下小口については、今年度には改良工事を実施してまいります。市道入口部分を市の施工で改良し、県道の路肩部分は県が整備しました。押しボタンス式信号機についても、年度内に設置される予定です。

問 精神障害者運賃の割引制度を関係機関に要望すべき

答 精神障害者団体の長年の要望が実現した。JRやバス会社に実施を求めるとして、各事業者の取り

問 市街地液状化対策について、市はすべての地権者の同意を求めているがこれでは個人住宅の液

答 野入 下小口については、今年度には改良工事を実施してまいります。市道入口部分を市の施工で改良し、県道の路肩部分は県が整備しました。押しボタンス式信号機についても、年度内に設置される予定です。



栗源中の校舎屋上に設置された太陽光パネル

問 指定地域の農振用途変更は不可なのか。

答 当該農振用途が農用地区域内の場合、農業振興地域の整備に関する法律及び千葉県が定める農地転用許可基準により、たとえその農地

問 精神障害者運賃の割引制度を関係機関に要望すべき

答 精神障害者団体の長年の要望が実現した。JRやバス会社に実施を求めるとして、各事業者の取り

問 市街地液状化対策について、市はすべての地権者の同意を求めているがこれでは個人住宅の液

答 野入 下小口については、今年度には改良工事を実施してまいります。市道入口部分を市の施工で改良し、県道の路肩部分は県が整備しました。押しボタンス式信号機についても、年度内に設置される予定です。



新たに整備された下小野入口

問 精神障害者運賃の割引制度を関係機関に要望すべき

答 精神障害者団体の長年の要望が実現した。JRやバス会社に実施を求めるとして、各事業者の取り

大根三差路、九美上五差路
については、引き続き県に
対して要望活動を行ってい
きたいと考えています。

消費生活センターの設置で 相談窓口強化を図れ

田代一男 議員

問 消費生活相談窓口へ
の市民相談件数は、
平成20年度274件から平
成23年度では435件に増
加しています。消費生活相
談窓口の機能強化のため
も、香取市消費生活センタ
ーの設置が不可欠だと考えま
すが、見解を伺います。

答 生活センターを設置した場
合、相談回数の拡充に伴い
相談員の人員費が増加する
など、財政的負担が増える
ことから、国・県からの財
政的支援などを考慮しなが
らセンター設置に向けた準
備をしていきたいと考えて
います。

問 液状化対策事業計画で個
人負担は軽減されるのか

答 平成23年の3・11東
日本大震災で液状化
の被害を受けた地域住民の
一番の関心事は、液状化し
た地盤の対策をどのように
するのかです。香取市で検
討される液状化対策事業計
画では、個
人負担軽減
が図られる
のか伺いま
す。

答 現在
個人
負担につい
て検討中
ですが、そ
の工法によ
っても単価
も違ってき
ますが、民
宅地の対策
費は所有者
が負担する
ことになり



消費生活相談窓口(香取市役所本庁舎2階)

ますので、まとまった面積
を一括でやることにより、
工事単価の軽減にはなりま
す。その詳細については、現
段階では、お示しできませ
んが、個人負担の軽減は期
待できると思います。

受領委託払い制度の導入で 利用者負担の軽減を図れ

香取市では、介護保
険でのポータブル
イレなどの福祉用具購入費
および手すり設置などの住
宅改修費の支給は、利用者
がいったん全額負担し、そ
の後申請をして保険給付分
の9割を受け取る「償還払
い」が原則となっています
が、利用者が自己負担分の
1割のみを事業者者に支払
い、残りの額を自治体から

事業者者に支払われる「受領
委託払い制度」を導入し、
利用者の負担軽減が図れな
いか伺います。

答 介護保険制度におい
て、福祉用具の購入
や住宅改修を行った場合に、
利用者がそれぞれの費用の
全額を一旦支払い、その後、
保険給付分の9割を市に申
請し、その後支給を受ける
償還払いとなっています。

一方、受領委託払いは、市
が保険給付分の9割を直接
登録事業者者に支払いますの
で、利用者本人は、初めか
ら1割分の支払いができる
制度であり、利用者にとつ
て利便性が高いことから、
来年度中に導入をする方向
で事務を進めるように指示
しています。

分かり易くバランスの取れた 行財政運営を

小林康良 議員

問 TPP交渉参加問題
が議論されているが、
全貌が明確になっていない
中で憶測の議論になってい
る。「農家が不利益を被る」
「農業を守るために」と言
うが、今、農業は衰退の一
途をたどっている。現実を
知らない人が、勝手に議論
している。市として積極的
に情報収集すべきではない
か。関税だけでなく規制等
も撤廃されると聞くが事実
関係は、内容を把握した上
で対応施策等の備えを。

答 香取市の農業部門へ
の影響額については、

農林水産省の試算方法によ
り、平成18年度における、
市の農業産出額から試算し
ますと、321億3千万円
から、188億円となり、
約130億円の減額、率に
しますと40%の減額になり、
これをそのままとらえます
と水田農業に壊滅的な影響
を受けることとなります。
市としては、引き続き、
このTPPに対する国の動
向を注視したいと考えてい
ますが、TPPへの国の参
加の有無に関わらず、現状
体力のある大規模な農業



道の駅水の郷さわらの大収穫祭

経営体の育成、ブランド化
の推進など、あらゆる農業
振興施策を進めていきたい
と考えています。

農業振興施策は的確に運 用されているか

問 経営安定化対策、環
境に優しい農業、小
規模土地改良事業等多くの
施策が実施されているが言
葉と内容に「ずれ」がある。
主権者である市民に分かり
易い施策を。ブランド化、
販路拡大は以前から取り組
んでいるが成果は出ている
のか。

答 農産物のブランド化
やPR活動について
は、香取の農産物広報宣伝
活動事業により、JAかと
り、JA佐原、道の駅紅小
町の郷及び水の郷さわらの
4団体が市内特産物のPR
活動を実施しています。昨
年度は、都内及び関東近隣
都市及び市場等での試食会

を通じ、さ
つまいも、
人参、里芋
などのPR
活動を実施
したほか、
道の駅にお
いて、季節
ごとに旬の
農産物のP
R活動を実
施していま
す。また、
本年度は新
たに道の駅
水の郷さわ
らにおいて、
A1グラン
プリを開催し、市内内外の大
勢のお客様に香取の旬の味
をご堪能いただくなど、農
産物のPRをしています。

幹線道路網整備は、合併特例債も 活用して計画的に進めよ

宇井正一 議員

問 山田地区長岡区の企
業によるペットボト
ルの粉砕時における騒音被
害、地下水汚染への心配な
ど、住民の苦情に対する指
導は。

答 この企業が長岡地先
に関係法令等に基づ
く手続をせずに操業を開始
した後、地元住民から破碎
機稼働に伴う騒音苦情が寄
せられ、10月9日には住民
580名の署名による法令
順守と操業停止に関する要
望が、地元長岡区、原宿区
から提出されました。市で
は関係法令の手続が完了す
るまでは破碎機の稼働など
は行わないよう指導するほ
か、千葉県などの関係法令
を所管する機関と連携して、
法令順守と改善指導をする
など厳格に対応しています。

問 幹線道路網整備計画
が策定されていますが、
311大震災による計
画の遅れの状況は、また合
併特例債活用で財源の確保
の検討もすべきでは。

答 東日本大震災により
被害を受けた道路等
の災害復旧を優先している
ことから、計画どおり進ま
ない状況にあります。現
状は幹線道路及び4路線区
間、補助幹線道路13路線区
間の17区間のうち8区間の
整備に着手しています。今

路上であつても囲いをする
ということは考えています。

後の整備方針については、
合併特例債の期間延長を踏
まえ、災害復興事業や継続
事業の進捗状況及び完成時
期を見ながら、未着手区間
の事業実施を検討したいと
考えています。

問 自主防災組織は、災
害時における地域防
災の活動をスムーズに行い、
防犯のための学習など重要
性がありますが、香取市に
おけるカパー率と今後の方
針は。

答 自主防災組織の市内
カパー率は、団体数
では12月1日現在、自治会
数309団体中110団体が
自主防災組織を立ち上げ
ており、この率は35・6%
と低いものとなっています。
また、住民自治協議会が未
設置の地域については、単
体での自主防災組織の設立
を支援していきませんが、将
来的には全地域に住民自治
協議会が立ち上がり、自発
的かつ積極的に防火・防災
訓練等を行うことが最善で
あると考えています。

問 311大震災の教訓
から飲料水確保のた
めに、耐震貯水槽の整備方
針が示されましたが、進捗
状況は。

答 耐震貯水槽の設置に
ついては、市内4地
区に新たに設置する予定で

進めています。今年度は、山田地区と新島地区の2地区に係る調査、設計業務を業者に委託しており、平成25年度末までに設置をする予定です。また、小見川地区、栗源地区については、25年度に調査設計業務を行い、26年度末に設置したいと考えています。

学校給食の食材は、安全・安心の地元産物の活用で

問 学校給食における地元産物の取り扱いは食育からも大事ですが、今後の方針は。

答 新学校給食センターにおける地元産物の活用については、地産地消を進める方向を明確にし、食材は原則、市内業者から購入し、地元産物の納入を行うように働きかけます。また、献立作成の際には、いつごろ、どのような食材が納入可能かを納入業者と連絡を密にし、取り組みたいと考えています。

パークゴルフ場は36ホールで整備を

問 橋公園の整備ですが、パークゴルフ場については高齢者クラブや愛好者からは、36ホールで設置してほしい、また福祉センターの改築については前の機能(カラオケ、飲食、風呂)を維持し、充実させてほしいという要望があります。

答 パークゴルフ場に関する要望として、その設置位置や36ホールの要



現在の橋ふれあい公園

望があります。現在、橋ふれあい公園全体の基本計画

及び基本設計の策定業務を進めており、パークゴルフ場については、36ホールによる設計案も含め検討しています。また、(仮称)生きがい交流館は、旧施設以上に市民が利用しやすい施設にしたいと考えて

香取市内における空き家の状況は

伊藤友則 議員

問 香取市における空き家の状況は。空き家の適正管理について、市はどう考えているか。

答 近年、所有者の高齢化や転居、経済的な理由などから空き家が増加する傾向にあると思われま

す。香取市における空き家の状況として、実態調査はしていませんが、平成20年に総務省が実施した、住宅土地統計調査によると、市内の総住宅数は3万4500戸の内、空き家は3850戸で全体の12・6%となっています。空き家の増加は、住環境の悪化をもたらし、景観上、衛生上はもとより、

をどのようなアプローチでやっていくか。

答 空き家対策としては、大きく2つの対策があります。1つ目として、空き家の有効活用です。香取市においては、伝建地区等におきまして、これまで実験店舗の運営を大学へ委託するなどして、空き家、空き店舗の解消につながればと事業を行いました。その結果、5件が店舗などとして活用されています。

もう一つは、空き家の適正な管理です。管理が不十分であると老朽化が早まり、自然災害によって、瓦や外壁などが飛散することや近隣の住民に被害を及ぼすことも考えられます。市としては、特定行政庁である香取土木事務所への要請とともに、所有者が確認できる危険建築物については、文書の送付等により、改善のお願いをしています。この



秋田県大仙市の空き家等の適正化に関する条例に関する資料

今後の市での取り組み、対応

中間報告 ③

(平成24年12月17日 伊藤委員長より報告)

本特別委員会は、これまで12回開催し、9月の中間報告後は10月19日・11月12日・29日・12月10日に継続案件の2項目とその他案件について調査・検討を行い、12月定例会において3回目の中間報告を行いました。報告の概要については、次のとおりです。

今回決定した事項
⑧ 「反問権の導入について」は、1点目に、本会議において議長の許可を得て、議員の質疑又は質問に対して反問することを市長のみこれを許し、論点の趣旨確認程度にとどめる。2点目に、議場内においては、議長の整理権をしっかりとやっていただく。この2点を順守し、12月定例会から導入することとしました。
その他の案件
「市長・副市長の常任委員会への出席について」は、市長が出席しないことは認めるが、副市長は原則出席されたい。と決し、12月定例会から導入しました。

継続して調査・検討する事項
② 「議員定数について」は、11月22日の全員協議会において各議員から議員定数の考え方等を聞きしました。その結果、●議員定数を20人とする者2人 ●22人とする者15人 ●現状維持とする者2人 ●現状維持または20人とする者1人●数を明言しなかった者4人でした。意見の中には、歳費についての議論・検討を求める発言もありました。当委員会といたしましては、全員協議会の結果を踏まえ、協議を続け、結論を出して、3月定例会において提案を行う予定です。

参考：これまでに決定した事項
① 「議決の賛否を議員ごとに公開する」ことについては、すでに議会だよりでは第26号から、市議会ホームページでは本年6月定例会から公表しています。
③ 「政務調査費の用途基準を明確化する」については、現行の用途基準に新たに「政務調査費の手引」を参考資料として各議員に配付し、運用する。
④ 「議会情報の公開について」は、安定した映像配信を維持するため、リース契約による運用を求める。
⑤ 「会派制の人数の検討を行う」については、本特別委員会として申し送りをする。
⑥ 「議員会派による代表質問制を採用する」については、現実的に難しく、時期尚早であり採用しない。
⑦ 「議会基本条例の勉強会等について」は、勉強会を行うことを決め、勉強会の開催を議会運営委員会に要望した結果、行うべきとなり、その後の取り扱いは議長に一任する。

議会改革検討特別委員会

各常任委員会の審査から

12月3日(月)の本会議で各常任委員会に付託された案件の審査を11日(火)・12日(水)に行いました。ここでは、各委員会の審査内容を質疑と答弁などに要約して掲載します。

総務企画常任委員会

問 議案第1号 平成24年度香取市一般会計補正予算(第6号)について、観光復興推進事業補助金300万円の具体的内容は、

答 平成25年1月に東京ドームで開催される「ふるさとまつり東京」で、佐原の山車2台の曳き廻し及び佐原囃子の演奏・手踊

問 議案第1号について、農地・水保全管理支

答 議案第1号について、農地・水保全管理支



佐原の大祭が「ふるさと祭り東京2013」へ出場(下川岸区・本川岸区)

答 共同活動・向上活動

復旧活動の3事業で、全体で45団体が取り組んでいきます。向上活動については、当初県からの配分が52%でしたが、80・7%まで回復しました。市としては、常に100%で県に対して要望しています。今後の動向については、予想できません。

福祉教育常任委員会

問 議案第10号 香取市新型インフルエンザ等対策本部条例の制定につ

いて、これは、新型インフルエンザが流行しそうな時に国や都道府県が対策本部

を設置した場合、その受け皿として市町村も対策本部を設置するという考えで良いのか。

答 強毒性の新型インフルエンザが発生するリスクが高まっている中、

万一の事態に備えることを目的に新型インフルエンザ等対策特別措置法が制定されました。この特措法の制定に伴い、地方公共団体の責務として、市の対策を的確に、かつ迅速に実施するために条例を制定するものです。

賛成討論

この条例の上位法である新型インフルエンザ等対策特別措置法に含まれる中身が科学的根拠に疑問があることや人権制限を運用・適用する要件も極めて

あいまいなまま、各種人権に対する過剰な制限がなされる恐れを含むことを指摘しつつ、本市の条例制定には賛成します。

問 議案第19号 香取市学校給食センター設置

条例の一部を改正する条例の制定について、新しい学校給食センターが設置されることに



現在建設中の香取市学校給食センター

問 議案第25号 工事請負契約の変更について、東大戸小学校にアスベストがあることは、当初から分かっていたのではないのか。

答 平成17年度に安全のため囲い込み工事を行い、安全な状態でありましたが、今回の大規模改修工事に併せて除去することが

問 市内にアスベストの

答 教育施設で残っているのは、福田小学校

要望 今後は、残っているアスベストを計画的に除去されたい。

問 請願第11号 機能性低血糖症に係る国の

要望 周辺の交通安全対策については、事前に看板の設置や走行ルートなども明確に指示した形で契約をされたい。

答 千葉県内で、本請願と同様の請願が、千葉市・市川市で採択されています。また、香取市内の病院におけるこの検査の実施について、市内の中核病院に確認したところ、小見川総合病院では、対応はしていない。県立佐原病院では、検査の実施は可能であるとのことでした。

賛成討論

現在、千葉県内には、この請願提出の団体に加入している患者だけでも600

人いると聞いており、この他にもこの病気で苦しんでいる方々は、多い状況であることから本請願を採択することに賛成します。

問 請願第12号 学校図書館の充実を求める

答 平成18年度と平成24年度の比較では、平成18年度の小学校の購入額が421万9069円に対し、本年度予算額は、495万6千円で1・17倍、中学校の平成18年度が239万6006円に対して、本年度が、405万円で1・69倍となっており、合併後も図書費についてはできる限りの措置をしています。

賛成討論

国民健康保険税の滞納者への制裁的な資格証明書の発行の義務付けや低所得者層が集まっている国民健康保険については、国・県の十分な支援が必要でありま

問 陳情第17号 介護保険制度の改善を求める

答 介護認定において、要支援1、2・要介護1の方々です。

賛成討論

これまで教育予算充実に求める請願・陳情も採択していることから、本請願についても採択することが必要であります。特に香取市の将来を担う子供たちが読む学校図書を充実することによって、学力の向上や潜在能力を引き出すことにもつながるものであり、本請願に賛成します。

問 陳情第16号 社会保険障としての国民健康

問 陳情第18号 市民体育館使用に関する陳情について、市民体育館の使用が取り消された経緯は、

答 当初、香取郡市ミニバスケットボール連盟が計画していた日が、香取小江戸マラソン大会の開催日を調整していく中で重なってしまったため、本陳情者に開催日の変更をお願いしたものです。

問 本陳情であれば、このような陳情は、議会で審査すべきものではない

答 昨年度の第18回大会の参加者チーム数は59チームで述べ1千名の参加があり、香取市教育委員会も後援しています。

問 マラソン大会の賞品を置くためとありますが、何を置くのか。他の体育館では、対応できなかったのか。

答 香取小江戸マラソン大会の開催に伴う準備用品など4500セットや各種備品を置いています。また、他の会場使用については、考えていませんでした。

意見 他の体育館を使用することもできたのではないかと思いますが、一生懸命に活動されている団体を教育委員会としてもしっかりと支援してほしいと思います。

討論 本陳情は、香取市を拠点として、子どもたちの心身育成と各小学校

平成24年8月に税と社会保障の一体改革が成立し、

反対討論

本陳情の趣旨に賛同し、陳情項目についても賛成します。ぜひとも本陳情の陳情項目3点について、国の関係機関に意見書を提出して頂きたい。

賛成討論

陳情第19号 生活保護基準引き下げはしないことなどを国に意見書提出を求め、委員からの説明要求はありませんでした。

討論

本陳情の趣旨をしつかりとくみ取り、趣旨採択とすべきではないか。

この基金は、くりもと紅小町の郷のみです。期間はこれから決定しますが、継続して積み立てていきます。また、施設は地域の観光農業の核として、大規模改修や、将来的には建て替えも含めて、規模の拡大も考えています。

この基金は、くりもと紅小町の郷のみです。期間はこれから決定しますが、継続して積み立てていきます。また、施設は地域の観光農業の核として、大規模改修や、将来的には建て替えも含めて、規模の拡大も考えています。

この基金は、くりもと紅小町の郷のみです。期間はこれから決定しますが、継続して積み立てていきます。また、施設は地域の観光農業の核として、大規模改修や、将来的には建て替えも含めて、規模の拡大も考えています。



道の駅くりもと 紅小町の郷

都市公園は市内に47か所です。また、特定公園施設は、都市公園内の園路、広場等の特定された施設で、都市公園の新設、増設、改修をする際の設置基準としていますが、既存の公園内の特定公園施設を改修するときも適用されます。

問

議案第11号 香取市小規模水道条例の制定について、小規模水道とはどのようなものか。また、加入者はどのくらいか。

答

井戸水源で給水人口が50人以上100人以下のもの、あるいは水道を受水するもので、受水槽10㎡以下で50人以上に給水するものです。また、井戸水源を利用しているものが10施設、上水道を受水して利用しているものが20施設で、小中学校、保育所、事業所等があります。

問

議案第12号 香取市都市公園に係る移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の制定について、都市公園の設置数はどのようなもので、改修はどのように行われるのか。

答

都市公園は市内に47か所です。また、特定公園施設は、都市公園内の園路、広場等の特定された施設で、都市公園の新設、増設、改修をする際の設置基準としていますが、既存の公園内の特定公園施設を改修するときも適用されます。

経済建設常任委員会

国民会議もようやく始動したところですが、国は、来年8月までに社会保障の全体像を明らかにすることであり、現状では、その推移を見ていくことが必要であると考えます。したがって、本陳情を採択することは、時期尚早であると思えます。

意見書を提出しました

請願第11号

機能的低血糖症に係る国の取り組みを求める意見書の提出を求める請願

請願者及び紹介議員

請願者：一般社団法人 低血糖症治療の会 理事長 柏崎 久雄
紹介議員：小野勝正 議員

要旨

慢性的に血糖値が高い状態が続くと糖尿病を発症することは知られているが、すい臓の機能失調等による血糖値の調節異常によって発症する「機能的低血糖症」は医師ですらまだ認知度が低い病であります。「機能的低血糖症」に関する調査研究、病名の認知および意識啓発、検査体制の拡充等が図られるよう以下の取り組みを要望します。

- 1 「機能的低血糖症」についての医学研究の進展と診断・治療の普及にむけ国として調査研究を進めること。
2 「機能的低血糖症」の診断のために5時間の耐糖能精密検査を保険適用の対象とすること。
3 新生児の「機能的低血糖症」による障害発生を予防するため、周産期医療において妊産婦の生活習慣の改善を図るとともに、早期発見と治療の態勢づくりを推進すること。
4 各都道府県に的確な診断・治療のできる医師の養成、医療機関を確保すること。

※ 市議会では、請願第11号を審査した結果、採択とし議長名で意見書を提出することを全員賛成により議決して意見書を提出しました。

【意見書の提出先】

内閣総理大臣・厚生労働大臣

10月臨時会 議員別の採決結果一覧

(開催日 平成24年10月31日)

Table with columns for '議員名等' (Members) and '議案名等' (Proposals). It lists 8 proposals and the voting results for each member, including names like 小野勝正, 郡茂雄, etc.

※ 議長(根本太左衛門議員)は、採決に加わりません。議案は、常任委員会に付託されず、採決されました。
○:賛成 ×:反対 欠:欠席

12月定例会 議員別の採決結果一覧

◆12月定例会の傍聴者数 54人

| 議案名等 | | 議員名等 | 審議結果 | 小野 | 郡茂 | 小林 | 田代 | 奥村 | 鈴木 | 高木 | 高木 | 宇野 | 伊能 | 林敏 | 田山 | 高岡 | 眞本 | 坂部 | 伊藤 | 柳田 | 坂本 | 林幸 | 河野 | 平松 | 堀越 | 根本 | 木内 | 宇井 |
|--------------|--|--------|------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 議案第1号(総務企画) | 平成24年度香取市一般会計補正予算(第6号) | 議案第1号 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ |
| 議案第2号(福祉教育) | 平成24年度香取市介護保険事業特別会計補正予算(第2号) | 議案第2号 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ |
| 議案第3号(経済建設) | 平成24年度香取市農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号) | 議案第3号 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ |
| 議案第4号(経済建設) | 平成24年度香取市観光事業特別会計補正予算(第1号) | 議案第4号 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ |
| 議案第5号(経済建設) | 平成24年度香取市下水道事業特別会計補正予算(第4号) | 議案第5号 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ |
| 議案第6号(経済建設) | 栗源紅小町の郷基金条例の制定 | 議案第6号 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ |
| 議案第7号(福祉教育) | 香取市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の制定 | 議案第7号 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ |
| 議案第8号(福祉教育) | 香取市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の制定 | 議案第8号 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ |
| 議案第9号(福祉教育) | 香取市指定地域密着型サービス事業者及び指定地域密着型介護予防サービス事業者の指定に関する基準等を定める条例の制定 | 議案第9号 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ |
| 議案第10号(福祉教育) | 香取市新型インフルエンザ等対策本部条例の制定 | 議案第10号 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ |
| 議案第11号(経済建設) | 香取市小規模水道条例の制定 | 議案第11号 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ |
| 議案第12号(経済建設) | 香取市都市公園に係る移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の制定 | 議案第12号 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ |
| 議案第13号(経済建設) | 香取市市道の構造の技術的基準を定める条例の制定 | 議案第13号 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ |
| 議案第14号(経済建設) | 香取市市道に設ける道路標識の寸法を定める条例の制定 | 議案第14号 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ |
| 議案第15号(経済建設) | 香取市市道に係る移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例の制定 | 議案第15号 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ |
| 議案第16号(経済建設) | 香取市準用河川に設ける河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例の制定 | 議案第16号 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ |
| 議案第17号(経済建設) | 香取市営住宅等の整備基準を定める条例の制定 | 議案第17号 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ |
| 議案第18号(経済建設) | 香取市水道事業の布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準を定める条例の制定 | 議案第18号 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ |
| 議案第19号(福祉教育) | 香取市学校給食センター設置条例の一部改正 | 議案第19号 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ |
| 議案第20号(経済建設) | 香取市都市公園条例の一部改正 | 議案第20号 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ |
| 議案第21号(経済建設) | 香取市下水道条例の一部改正 | 議案第21号 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ |
| 議案第22号(経済建設) | 香取市営住宅条例の一部改正 | 議案第22号 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ |
| 議案第23号(経済建設) | 町並み観光駐車場の設置及び管理に関する条例の一部改正 | 議案第23号 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ |
| 議案第24号(経済建設) | 受託契約の変更(農地及び農業用施設災害復旧事業 香北地区) | 議案第24号 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ |
| 議案第25号(福祉教育) | 工事請負契約の変更(香取市立東大戸小学校校舍耐震補強等改修工事) | 議案第25号 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ |
| 議案第26号(総務企画) | 専決処分の承認(専決処分第9号 平成24年度香取市一般会計補正予算(第5号)) | 議案第26号 | 承認 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ |
| 請願第11号(福祉教育) | 機能性低血糖症に係る国の取り組みを求める意見書の提出を求める請願 | 請願第11号 | 採択 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ |
| 請願第12号(福祉教育) | 学校図書館の充実を求める請願 | 請願第12号 | 不採択 | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | ○ | × | × | × | - | × | ○ |
| 陳情第16号(福祉教育) | 社会保障としての国民健康保険制度を守り、改善を求める陳情 | 陳情第16号 | 不採択 | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | ○ | × | × | × | - | × | ○ |
| 陳情第17号(福祉教育) | 介護保険制度の改善を求める陳情 | 陳情第17号 | 不採択 | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | ○ | × | × | × | - | × | ○ |
| 陳情第18号(福祉教育) | 市民体育館使用に関する陳情 | 陳情第18号 | 不採択 | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | ○ | × | × | × | - | × | ○ |
| 陳情第19号(福祉教育) | 生活保護基準引き下げはしないことなどを国に意見書提出を求める陳情 | 陳情第19号 | 不採択 | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | ○ | × | × | × | - | × | ○ |
| 発議案1号() | 機能性低血糖症に係る国の取り組みを求める意見書について | 議案第26号 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ |

市議会を傍聴しませんか

3月定例会の予定

- 2月25日(月) 本会議
- 27日(水) 本会議
- 3月4日(月) 本会議(一般質問調整日)
- 5日(火) 本会議(一般質問調整日)
- 6日(水) 本会議(一般質問調整日)
- 7日(木) 予算審査特別委員会
- 8日(金) 予算審査特別委員会
- 11日(月) 予算審査特別委員会
- 12日(火) 総務企画常任委員会
福祉教育常任委員会
- 13日(水) 経済建設常任委員会
- 19日(火) 本会議

※請願・陳情の3月定例会での受付は、2月14日(木)午後4時までとなります。

◆上記は、予定であり変更となる場合がありますので、詳細は、議会事務局まで TEL 50-1217

※ 議長(根本太左衛門議員)は、採決に加わりません。 ○：賛成 ×：反対 欠：欠席
※ 議案番号下の()は、審査を付託した委員会名です。

市議会会議録などの閲覧について

◆ インターネット

香取市ホームページから市議会のページを選択されるか、香取市議会ホームページから「会議録検索」をクリックしますと定例会・臨時会の会議録が閲覧できます。

※ 平成24年12月定例会の会議録がご覧いただけるのは、平成25年2月中旬になります。

☆ 香取市ホームページ

<http://www.city.katori.lg.jp/>

☆ 香取市議会ホームページ

<http://www.city.katori.lg.jp/gikai/>

その他に市役所(本庁)1階の情報コーナー及び6階の議会事務局、佐原中央図書館・小見川図書館でも閲覧できます。

議会中継が始まります。

香取市議会では、より開かれた議会の実現をめざすため、市議会ホームページにおいて、3月定例会からインターネットによる本会議のライブ中継と録画中継(おおむね5日後(土日・祝日)を除く)を開始する予定です。

ライブ中継は、本庁・各支所においても視聴することができるようになります。詳細につきましては、議会事務局にお問い合わせください。(下記参照)

